

ガバナー 月信

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER
2024-2025 Rotary International District 2630

6

2025/Jun.
Vol.12



鮎友釣り

Contents

親睦活動月間	2
RC会長 1年を振り返って	3
活動事業報告	12
第2630地区 会員数報告	14
第2630地区 会員動静報告・活動事業報告	15
活動事業報告	16



親睦活動月間



2024-2025年度
国際ロータリー第2630地区ガバナー

亀井 喜久雄 (名張RC)

この一年、ありがとうございました

昨年1月のフロリダ州オーランドでの国際協議会でのガバナー研修に始まり、エレクト時の「地区協議会」、ガバナーに就任してからの「地区大会」等、様々な行事・研修が行われ、いずれも大過なく終えることが出来ましたこと、改めてガバナー補佐・各委員長、そして2630地区会員の皆様のご協力があったのことに、感謝申し上げます。

とりわけ、本年度は創立記念式典が15クラブにのぼり、例年になく各ロータリーを訪れることができました。それゆえ、2630地区の多くの会員の皆様とお会いでき、それぞれのクラブのもつ特性や会員の皆様の人柄にふれ合うことができ、私にとっては大切な宝物ができたような気がします。

さて、現下の日本に目を移せば、2024年の新生児の数は約72万人で、1947~49年のいわゆる団塊の世代の出生数約270万人弱に比べると、約4分の1に落ち込んでいます。このような傾向はアメリカを除く先進各国のみならず、お隣の中国・韓国でも見られます。今後、出生率が上がる見込みは薄く、むしろ急ピッチで人口が減少する見込みです。2050年の日本の人口は1億人を下回ることが濃厚で、2070年には8千万人程度となる見込みです。当然、それは15~64歳の生産年齢人口の急減を伴います。これは「静かな国難」とも言える事態で、今後の国の在り方が大きく変わる可能性が高いと考えます。

先日、私の住む県の首長と話す機会があり、その首長曰く、「今後、日本は座して国の衰退を待つのか、大胆な移民受け入れを決意するのか、選択を迫られるときが近づいている」とのお話をされていました。

さて、ロータリー活動においても同様な傾向が起こるものと考えます。このまま、今のロータリーの「在り方」を放置していれば、必ず急激な会員減少と活動の低下が予想されます。この際、大胆にD・E・Iを受け入れて、多様な人達にロータリー運動に加わってもらい、未来の道をひらく時であると考えます。そして、「ロータリーの価値」はそこに所属している「ステータス」ではなく、所属しているロータリーで、どのような奉仕活動をしているのかが問われる時代が来るものと考えます。

進化論のダーウィン曰く、「強い者が生き残るのでもなければ、賢い者が生き残るのでもない。変化できる者が生き残るのである」と、この言葉が今更ながら心に響きます。



RC会長 1年を振り返って



岐阜RC 会長 小川 真奈

岐阜ロータリークラブは今年90周年を迎えました。その節目として記念の例会と晩餐会を2025年4月4日に行い、記念事業をお披露目いたしました。岐阜ロータリークラブを顧みる1年とさせていただきます。90年という長い歴史の中で培われた岐阜ロータリークラブらしさというものを再度確認し、アメリカシカゴで1905年に設立されたロータリークラブの精神を認識し、お祝いする場とさせていただきます。



岐阜西RC 会長 曾貝 寿

はやいもので会長の任期も、残りあとわずかとなりました。本当にあつという間の1年間でした。今年度は、岐阜AグループのIM開催クラブでもあり、任期前半は準備等で忙しくしておりました。また我がクラブが、力を入れております韓国との青少年派遣交換事業もコロナ禍からやっと復活し、8月には7名の中高生を引率して韓国を訪問して参りました。韓国天安市の市長との懇談会もあり、やっと正常な国際交流事業が再開したと感じました。名張で開催された地区大会では、我が岐阜西クラブがロータリー賞を受賞し、RI会長代理より表彰状を頂いたことが良い思い出でした。個人的には、名張カントリークラブでのガバナー杯ゴルフコンペに参加でき、大変良い思い出が出来ました。あつという間の1年間でしたが、大変充実した会長年度であり、私の人生の貴重な体験でした。支えてくれました岐阜西ロータリークラブの会員に感謝するとともに、この素晴らしいロータリー活動が広く拡がることを祈念して挨拶と代えさせていただきます。



岐阜長良川RC 会長 吉田 稔正

私は、ロータリーに入会して19年です。今まで副会長、親睦委員長しか経験していません。幹事も未経験でした。そんな私が、会長に指名されビックリしました。断わる事も出来たと思いましたが、そこでよく考えました。ロータリーにおいて、何か役に指名された時、皆が断わっていたら、クラブの運営が回っていきません。

私は、会長になった時、何がロータリー活動において必要かと考えた時、それは親睦と奉仕だと思いました。そうした事から本年度は夜間例会を7回企画しました。親睦と奉仕の絶妙なバランスの中で、ロータリークラブが成り立ち、ステータスを重んじた自分達の世界観を大切にしてきました。

奉仕とは、他の会員の良質な言動に接して、自己改善を重ね、結果として心の豊かさが与えられるものです。親睦から自身が成長する機会を得て、奉仕から心の豊かさを培えることがロータリーであります。

一番考えたのは例会の会長挨拶です。「ロータリーの友」等を読んで参考に出来ることはありますが、自分の言葉に変えて表現しなければなりません。

後、会員増強はうまくいっていません。現状ではマイナス2名です。残された日は少ないですが、何とかしなければなりません。



岐阜北RC 会長 波多野 光裕

2003年(第22期)に岐阜北RCに入会して、あつという間に20年以上経過しました。入会した頃の会員数は47名で、その後確実に会員数は減少し、今期末には30名に届かない会員数となりました。当時の執行部をはじめとする会員の努力で、第40期に40名という会員数になったのですが、一瞬の出来事でした。

一年を振り返ると、私の至らなさだけが浮き彫りにされます。インフォメーションは1回もなく、5人ほどに声をかけたのですが、老人のたわごとと聞き流されてしまいました。出席免除を視野にいれた年頃では、できることも少ないです。しかし、RCの活動を活発にするには、数が必要です。今後は、後輩会員に委ね、老骨に鞭打って頑張ります。一年間ありがとうございました。



岐阜中RC 会長 篠田 たつゑ

次年度創立35周年を迎え、今期は会員増強と強い思いでスタートし、お一人加入されましたが9月に現会員が急逝され結果的には現状維持となりました。

国際奉仕活動としてフィリピン国メサオイ村に公衆トイレの新設。また、社会奉仕活動の恒例事業として市内の公園の清掃など奉仕活動を実施しました。

なお、今期の青少年奉仕活動のメインである一人親世帯への支援は、6月に実施予定となっています。1年を振り返り理事役員の皆様、会員の皆様のご協力お力添えに感謝いたします。



岐阜南RC 会長 野原 伸之

あつと言う間に一年が過ぎようとしています。例会で何をお話しよう。会員さんが、聞いてくれるかな?なんてずーっと考えてきました。でも、振り返ると、いろんな事がいっぱいありました。高校生諸君の元気で力強い夢に出会うことが出来ました。海外クラブとの交流や思い出、諸先輩の方々からの指導。また悲しいお別れもありました。多くの事が私を育ててくれたと信じていますし、新たな後継がきっとクラブを育ててくれると信じています。ありがとうございました。



岐阜東RC 会長 廣川 重幸

「希望を胸に」を会長テーマに掲げた私の任期も残り僅かとなりました。

創立55周年では平和の尊さと次世代育成の重要性を発信し、忘年家族夜間例会では全員参加型アトラクション、観桜例会とご夫人の集いでは高山日帰り旅行例会として同時開催など、充実した1年の思い出は尽きません。また年会費の値上げに一定の方向性を出すなど、将来への視界も少しは開けたと思います。

若井幹事はじめ執行部や各委員会、会員の皆様から感謝申し上げます。



RC会長 1年を振り返って



岐阜東南RC 会長 近藤 浩史

2024～2025年度の会長職を12年ぶりに引き受け、この1年間は全力で会長職を全うしてきました。特に年度前半の8月には「地区インターアクト年次大会」、そして9月には「創立50周年記念式典」と二大行事があり、全力でこの二大行事に立ち向かいました。

これらの行事を終えた後、周りより高い評価を得ることができましたが、ひとえに会員の皆様のご協力のお陰だと心より感謝しています。

その後のクラブ運営は、私にしかできないことを重点的に行おうと心掛けました。

出席率をよくするために、外部卓話の充実、そして会長挨拶の中身を濃くすることを心掛けました。これらもイメージ通りに実施でき、満足な1年となりました。



岐阜加納RC 会長 永井 智伸

この1年間、幹事をはじめ会員の皆様のご支援とご協力により、無事会長職を勤めることができました。本当にありがとうございました。今期の新しい取り組みとして地区補助金を活用したeスポーツの大会、子ども食堂への寄付、交換学生の受け入れにも取り組んでまいりました。活動の中で時間やリソースの制約から十分に達成できなかった目標もありました。この一年間、皆様と共に活動できたことを誇りに思います。今後とも、岐阜加納ロータリークラブの発展にご尽力いただけますようお願い申し上げます。本当にどうもありがとうございました。



岐阜エトSRC 会長 市橋 明人

皆様、今年1年間大変お世話になりました。エトスロータリーの33期会長を仰せつかり、若輩の私に務まるかと不安の中での船出でした。

しかし、諸先輩方のご理解とともに会員各位の協力のおかげ様にて会長職を続ける事が出来ました。

スタート時に掲げた会員増強については「増」の結果はなかなか伴わない状態ではありますが「強」は少ない会員ではありますが、今まで以上に結束が高まってきているように感じます。

次年度以降は一兵卒となり今年以上に「増」に力を入れたいと思います。1年間ありがとうございました。



岐阜城RC 会長 江口 広康

私のテーマ「原点回帰」を意識して活動を行いました。ロータリークラブの楽しさと意義を再確認し、会員増強に取り組みましたが、結果は1名減となり、私の責任を痛感しています。しかし、会員と共に行った「文化研究例会」や「鮎を食す会」など、楽しい活動ができました。少人数のクラブでの運営を学び、今後も岐阜城ロータリークラブの「らしさ」を大切に活動を続けていきたいと思っています。



大垣RC 会長 吉村 有人

この1年間、「もっと友を知ろう」をキーワードにして活動してきました。コロナ禍で停滞気味だったクラブの活動が回復する中で、100%例会を開催することができました。また、夜間親睦例会や職場例会そしてI.D.Mには多くの会員が参加し、職業、年代、性別など多様性のある会員同士が理解を深めることができました。また新しい仲間を増やすことができたことにも感謝いたします。



大垣西RC 会長 山田 康雄

本年度は「例会こそがロータリークラブの基本」という信念のもと、皆様に有意義な例会を提供すべく各委員会と共に尽力してまいりました。「会長挨拶が長い!」との温かい叱咤を受けながらも、辛抱強くお聞きいただいた皆様の寛容に深謝申し上げます。目標達成は道半ばですが、次年度のさらなる発展を確信しております。「超我の奉仕」の理念とともに、今後も精進いたします。



本巣RC 会長 広瀬 達也

私の今期の会長テーマは「地域とクラブの未来の為に」でした。今一度この地域に本当に必要とされるクラブになる為に変化する1年として活動して参りました。伝統ある我がクラブですのどなかなかすぐに変える事が出来ませんでした。変化する為のヒントが見つかった1年でした。また会長職を務めた事でロータリアンとしての自覚やロータリー活動の意義をさらに深く考え感じられた年になりました。



羽島RC 会長 荒木 義男

皆さん、こんにちはこの言葉で始まった会長の時間ももう終わり。どうですか? この満面の笑顔。恙なく大役を務められたことにほっとしています。同時に、少し寂しい気持ちになっています。

会長方針を「不易流行～より良い未来の実現のために」とし、クラブ奉仕に専念して参りました。1年間、陰に日向に支えてくださった虫賀幹事には感謝の言葉しかありません。これからも奉仕に親睦に、ロータリーを全力で楽しむことを誓います!



不破RC 会長 柳瀬 信治

今期会長方針として【楽しい例会、来て良かった例会】にしたいと思い、3分間スピーチ、クリスマス例会での演奏会、松平健ディナーショー鑑賞など、クラブ員が楽しんで頂けた例会を多く行う事が出来ました。また不破クラブ初の女性会員が入会してくれた事も大変喜ばしい出来事になりました。

この一年、会長として無事にクラブ運営を出来たのも、高木幹事をはじめ各委員長並びにクラブ員のご支援とご協力の賜物と熱くお礼申し上げます。一年間本当にありがとうございました。



RC会長 1年を振り返って



大垣中RC 会長 近藤 竜也

会長を拝命して一年、無事に務めを終えられそうなのに安堵しています。大きなことはできませんでしたが、例会が穏やかに開かれ、皆さまと笑顔で過ごせたことをうれしく思います。至らぬ点多々

ありましたが、幹事、役員・会員の皆さまのご支援に心より感謝申し上げます。来年度もクラブがよい方向に進むことを願い、私は一会員として引き続き関わってまいります。一年間ありがとうございました。



大垣センチュリーRC 会長 野水 優治

36回の例会も終了し、会長挨拶を考える時間も「脳トレ」と思いながら続けることができました。中でも地元中学生の皆さんとの新しい交流の形「中学生の集い」では感動をもらいました。地元、社会へのマジックとは何かを問い続けてきた会長職ですが、皆様のご協力により大過なく一年を終えることができました。様々なロータリアンとも交友を深めることができ、そのチャンスを頂いたロータリー活動に感謝しております。



岐阜淡墨RC 会長 高木 幹男

本年度のクラブテーマを「原点回帰」と掲げ、会員相互の理解と親睦を深め居心地の良いクラブ、会員満足度の高いクラブ運営に努めてきました。

例会出席率100%の例会が、一日も達成できなかったことは残念ですが、ロータリークラブ会員のご協力によって沢山の社会奉仕活動ができたこと、多くの素晴らしい人々と出会えたこと、また、地域社会に貢献する機会をいただけたことに、心から感謝申し上げます。



岐阜サンリバーRC 会長 高橋 義夫

まだ1ヶ月ありますが、今年度二度目の会長を務めさせていただきました。クラブの奉仕活動は会員の皆さんの協力でスムーズに進んでいきましたが、毎回、会長の時間の話は苦労しました。自分の思っていることを皆さんに聞いていただけるとは本当にありがたいことです。大事な時間をいただいて聞いてもらいますので、なるべくためになるお話をしようと思い、悩む毎日でした。ロータリージャパンのホームページを開き毎月の月間情報、新聞、本、色々情報を集め、皆さんと一緒に毎回例会で勉強していくのだと思い、会長の時間の話を作らせていただきました。



多治見RC 会長 曾根 敏治

多治見ロータリークラブの会員の皆様、一年間本当にありがとうございました。各委員会の奉仕活動、補助金事業、3市5RC親睦合同例会、そして例会を支えていただきました。その貴重な経験、楽しい思い出を私の資産に変え、これからの多治見ロータリークラブに少しでもお返しができればと思っています。今期クラブテーマ「脚下照顧～四つのテストの実践」にそ

って、クラブ運営に努めました。至らない事があったと思います。しかし、一年を振り返り「親睦」を重要視することは、多様性を認める時代にとって、最も大事な事だと再認識いたしました。今後も会員相互の親睦が深まるように頑張っていこうと思います。それでは、一年間本当にありがとうございました。



中津川RC 会長 間 龍一郎

本年度は、通常例会を長く続けておりました商工会議所での手作り例会開催とパーティー会場での例会開催とを併用して行いました。

対外的な奉仕活動としては、継続しております地元中学校への会員による出前講座(授業を一時間受け持ちます)を行いました。地区補助金を活用し、地元消防署の協力を得て「救命救急教室」を実施しました。いずれも市民を対象とした奉仕活動でしたが会員自身の学びも多かったように思います。

また、姉妹提携先「台湾 三重ロータリークラブ」との相互訪問交流(今期は来日)。一昨年グローバル補助金を活用したプロジェクト先であるタイ国ランナーチェンマイロータリークラブとの間で、相互訪問による親睦を深めました。

この一年、岡山幹事はじめ理事役員並びに全会員の皆様の絶大なるご支援ご協力のおかげで無事67期会長を務めることが出来ました。心より感謝申し上げます。ありがとうございました。



瑞浪RC 会長 中島 功雄

本年度、当クラブは「スマートロータリー65」をクラブテーマとして掲げ、創立65周年を迎える節目にあたり、これまでの活動の成果をもとに、ひとつひとつの活動を丁寧に実施することを心掛けてまいりました。周年事業におきましては、対外事業である寄贈活動、そして対内的には家族例会モードでの式典・遠征記念例会。両事業とも盤石な周年実行委員会のリードでスマートに行うことができました。元来、スマートな会員の皆さんには、年間を通じてクラブ運営、全ての活動を支えていただき、改めまして敬意を表します。また、準備段階から結びまで、スマートプロデューサーであり続けた、幹事には重ねて感謝申し上げます。



恵那RC 会長 竹中 道明

会長に就任し「ロータリーを楽しもう」をテーマに活動して来ました。当クラブの伝統と習慣を継続し、会員親睦・友情を育む例会を目指して夜例会を月一回、移動例会は子供さん達も参加出来る様

企画しました。また、地区3年計画の奉仕事業活動の一環として『いのちの山プロジェクト』に協賛し植林体験に参加しました。この一年会長として色々な所に出席させて頂きたくさんの事を学ばせて頂きました。反省する事も有りましたが役員・理事を始め会員の皆様のご理解と協力に支えられ務めさせて頂く事が出来ました。



RC会長 1年を振り返って



土岐RC 会長 中山 聡

この一年ロータリークラブの会長を務めさせて頂きました。皆様の温かいご支援と共に活動できた喜びに心から感謝申し上げます。

振り返れば、あっという間の一年でした。皆様楽しんで頂きたいと様々なことに挑戦させて頂きました。「焼津ロータリークラブとの友好関係」「夏祭りポリオ募金」「土岐市総合公園内オブジェ清掃」そして「土岐ふるさとカルタ大会」など、皆様と力を合わせ共に前進できたことを誇りに思います。

もちろん至らない点も多々あったかと存じます。皆様のご指導、ご鞭撻に感謝申し上げます。

この一年、ロータリークラブを通じて多くの貴重な出会いがあり、様々な経験をさせて頂きました。皆様との温かい交流は私にとってかけがえのない財産となりました。

この素晴らしいクラブの一員として、これからも皆様と共に地域社会に貢献し、更なる発展を目指して参ります。今後共、どうぞ宜しくお願い申し上げます。有難うございました。



多治見西RC 会長 加藤 真左子

若い会員も増え、大変賑やかになった多治見西RC。今期は服装規定も緩やかにして、ワイワイガヤガヤの雰囲気の中、例会の内容は超真面目な卓話と研修であり、提携クラブである台湾苗栗RCとの

親交にも努めた。

「世界一楽しい例会」と銘打って、笑い声の絶えない素晴らしい時間を過ごしてきた。

今期のテーマである「新しい風と共に前進するクラブであれ!」をまさに実感した楽しい一年であった。会員の皆様に「楽しかった、ありがとう」と言いたい!



中津川センターRC 会長 小木曾 輝栄

本年度、中津川センターロータリークラブは50周年を迎えることができました。

多くの方々のお支えがあって、ここまで歩んでこられたことに心から感謝しています。

記念事業では、“熱男”こと松田宣浩氏をお招きし講演会と野球教室を行い子供たちに夢を与え、記念式典・祝賀会では亀井ガバナーをはじめ多くの皆様にご出席いただき、“enjoy rotary”で過去を振り返り未来へ向けて絆を深めることができました。感謝の気持ちを忘れず、これからも笑顔と奉仕の心を大切に、次の50年に向かって進んでいきます。



多治見リバーサイドRC 会長 深萱 一之

残すところ、あと2か月。例会は6回となりました。今は、やれやれ。。。というのが本音であります。

思うに、3年前 会長の打診を受けたときは、コロナ禍が終わろうとしている時でした。業種が旅行業であったため、コロナの影響をもろに受け、ロータリーどころではなかったし、これからどうや

って立て直そうか。。。と考えているそんなときでした。

一度はお断りしましたが、再三のアプローチもあり、どうせやらなくてはいけないものならば。。。色々考えましたが、腹をくくって受けることにしました。やはり、仕事優先とはいうものの、例会、会合などの出席、打ち合わせ、臨時の会議、会長挨拶の原稿作りなどなど、普段の仕事の3割くらいの時間はとられたと思います。特に秋の行楽シーズンは、ロータリーのイベントも多く、10月～11月はしんどかったです。

ただ、1年会長職を務めて思うことは、自分自身の中では大変だったと思う反面、割と楽しみながらできたこと。会長を務めてなければ、出会うことのない人達に、出会えたこと。違う世界が見えたこと。これは、今後の私の貴重な財産になりうと思っています。

1年が終わろうとしています。執行部の皆さんはじめ、会員の皆さん、事務局さんの協力がなければ、出来なかったと思います。皆さんに「感謝!!」



美濃RC 会長 西村 進

早いもので会長を引き受けてはや1年になります。今年度の計画された事業もほぼ予定通り実践できました。会員の皆様のご協力に感謝いたします。会員の親睦例会として、奥様同伴浴衣例会、奥様同伴クリスマス越年例会、年明けには新年互礼会を開催しました。春には3クラブ合同花見例会を開催し他クラブとの親睦、交流を深めました。

財団補助金事業では、地域の親子に参加して頂ける『子ども食堂、居場所づくり』を開催し、約200人の参加がありました。また、年末には武義高校IAクラブの『ミニ門松販売』への協力と、ポリオ根絶キャンペーンを開催しました。今年度、50代の新会員が3名入会してくれました。来期も充実したロータリー活動に参加、協力したいと思います。



各務原RC 会長 金武 峰之

今期の各務原RCは、小林幹男AGを輩出する年度となりました。小林AGをサポートしつつ、皆でIMを設営出来た事が思い出深いです。会員増強についても、今期は新たに6名の新規加入があり、40名を超えるメンバーで活動出来ている事を嬉しく思います。2630地区はもちろん、他地区のロータリーと交流出来た事も、素晴らしい財産になりました。ご協力頂いた皆様に改めて感謝申し上げます。一年間ありがとうございました。



関RC 会長 尾崎 嘉彦

この一年を振り返り思うことはとてもいい経験をさせて頂いたと思っています。ロータリークラブという知名度の高い組織で会長をさせて頂くことで様々な公共的行事への出席をさせて頂きました。これらは仕事をしているだけでは経験できない事でした。そして様々なセミナーを受けロータリー活動についても理解が深まりました。これからも積極的に活動していきたいと思っています。今年度沢山のご支援、ご協力に感謝申し上げます。有難うございました。



RC会長 1年を振り返って



郡上八幡RC 会長 平岩 憲政

幹事を未経験のまま会長職に就きましたが、理事役員及び会員の皆様のご指導ご鞭撻により何とか進めることができました。本当に有難うございました。

会長就任にあたり、RI会長の「ロータリーのマジック」、地区ガバナーの「地域にインパクト」を目標に、当クラブの最大目標であった会員増強に努め3名の新会員を迎えることができ、大変有難く、感謝申し上げます。また、昨年10月には第2840地区の伊勢崎中央ロータリークラブと友好クラブの締結をいたしました。今後、親睦と友情を重ねていくと共に、より一層奉仕活動、ロータリー活動に努力していく所存です。

今後も、各種セミナーに参加した経験を基に、会員増強は勿論、地域、国際社会への貢献に、より良い活動ができるように進んでいきたいと思っております。



関中央RC 会長 大藪 太

「奉仕の実践を通じ、求められ、必要とされるロータリアンに」をクラブテーマにして始まった1年でした。

関中央RCでは、ひとり親家庭支援、台湾南隆RCとの交流、関商工と台湾景文高校とのIA国際交流支援、長良川流域連携グリーン作戦、里山森林整備活動など数々の活動を実践することが出来ました。これも経験豊富な先輩会員や、若手会員の頑張りのおかげと感謝しています。また亀井ガバナーはじめ2630地区の皆様にも感謝いたします。



郡上長良川RC 会長 山下 誠

突然の指名で2回目の会長を引き受けた。特別の感情も湧かなかつたが、1回目とは違うクラブの流れを自分なりに変えてみたいという欲望が何故か胸の奥にあり、生来の楽道家でもあり、躊躇なく

ドブ板を踏んでみることにした。

幸い幹事から私が会長を受ける事に賛成したと打ち明けられ、気が楽になると同時に自由なクラブの運営を目指す事にした。幹事に所存を話すと会長に従うが彼も意見を言うので宜しくとの事!

私も幹事も枠に嵌った考え方には不向きなタイプで気持ちの良い船出であった。勿論、ロータリーの目的や基本である所為・振る舞いに基づくことは言うまでもない。老壮青のバランスは圧倒的に壮年組が多く、老年・青年組は少数であるが、今後のクラブの将来を考えると若い人達にロータリアンとしての喜び云々を感じて貰いたい。“何のかんの”と言いながらあつという間?3回目は来ないので”イタチの最後っ屁”“はどこでかまそうか?実に楽しみである。あともう少し幹事よろしく…。メンバー諸君よくぞ我慢してくれました。48期の会長幹事よろしく頼みます。



高山RC 会長 長岡 俊輔

「ロータリーの素晴らしさを感じよう」というスローガンを掲げ、例会に参加するという基本的なロータリアンの権利をメンバーに大切にさせていただけるような一年を目指しました。例会の出席率が思

うように伸びず力不足を痛感する一年でもありましたが、クラブ会長として多くの学びと経験をさせて頂きました。支えてくださった多くのメンバーに感謝の気持ちでいっぱいです。誠にありがとうございました。



下呂RC 会長 上村 義和

「命と健康を考える」をテーマに活動してまいりました。能登災害や戦争により多くの命が失われる中、改めて健康と命の尊さを実感しました。下呂市の減塩運動では内堀光康氏を招きオープン例会として講演を実施、食と健康の大切さを共有できると共に下呂市民の方々にロータリークラブの活動を少なからずご理解頂けたと思います。

インターアクト部の生徒と共にポリオ撲滅募金活動も無事終了。例会出席率向上は課題が残るも、夫人同伴の夜例会では交流が深まり、実りある一年となりました。

会員の皆様を初めご協力頂いた全ての方々に至らぬ会長でしたが、ご支援ご協力を賜りましたことに心から感謝を申し上げます。



高山西RC 会長 米澤 久二

クラブのテーマを、新しいことに挑戦し「ズキズキ ワクワク」しよう、としました。嬉しかったことは、①各委員長さんを中心として各委員会の活動をとても活発にさせていただきました。会員の皆さまお力添えありがとうございました。②今現在(4月末)まで退会者がいないことです。仲間が退会するのは辛いものです。

私自身が「ズキズキ ワクワク」した1年間でした。クラブの会員の皆さま1年間ありがとうございました。



美濃加茂RC 会長 石田 公司

クラブテーマ「奉仕の心で地域と共生を」のもと、子供食堂やハーフマラソン大会、フットサル大会の後援、市内公園の清掃、新設スポーツ公園の植樹整備など、地域に寄り添った奉仕活動に取り組みました。実現できなかった事業もありましたが、多くの学びがありました。何より、自身が楽しみながら奉仕活動ができました。あつという間の一年でしたが支えてくださったスタッフ、会員、地域の皆様のご厚情に心より感謝申し上げます。



可児RC 会長 亀井 和彦

可児ロータリークラブ50周年の会長をして、忙しい1年を送らせていただきました。それと同時に大きなやりがいを感じた1年でした。ロータリーはとても奥が深いものです。その一部を会長職と通じて感じさせていただきました。この経験を次の会長、その次の会長へと伝えていきたいと思っております。これからもロータリー活動を通じて、自らの人生を豊かにして参ります。



RC会長 1年を振り返って



高山中央RC 会長 堀口 裕之

本年度、「和」を大切にしていきたいと考えてテーマを「美しき調和」と定め、高山中央ロータリークラブの会員一人ひとりが楽しくロータリー活動が行えるように調和のとれたクラブ運営に努めてまいりました。

昨年10月20日に行われた地区補助金事業「絵本は世界を知る入口 絵本作家とつくる100かいだてのいえワークショップ」では沢山の子どもの笑顔と共に会員と楽しく活動を行うことができました。

この一年支えていただきましたクラブの会員皆さまに感謝申し上げます。ありがとうございました。



桑名RC 会長 水越 多加夫

昨年、会長をお引き受けするにあたり、微力ながらもこの桑名ロータリークラブの一助となれるよう努めさせて頂こうと思ひ、そのことを念頭にこの一年活動をして参りました。その甲斐あってか新しく

入会された会員もみえ、活動をより楽しく活発化させる事が出来たのではないのでしょうか。今後は縁の下の力持ちとして桑名ロータリークラブの発展に寄与していきたいと思ひます。皆様、一年間ありがとうございました。



桑名西RC 会長 小川 浩司

桑名西ロータリークラブの皆様、一年間大変お世話になりました。一生懸命に務めさせて頂くのですが、私の力不足にて、皆様にご迷惑をかけることも多々あったと思ひます。その都度ご助言頂いたり、フォローをして頂いたり、クラブ全体で支えて頂きました。心から感謝申し上げます。これからご指導ご鞭撻のほど、宜しくお願い致します。



桑名中央RC 会長 水谷 真奈美

2024年度、ロータリークラブの会長という大役をさせていただき、この一年、寺倉幹事をはじめ、理事役員、メンバーの皆様のお温かいお言葉や友情に支えられ務めさせていただくことができました。

感謝の気持ちでいっぱいです。

本年度は「Enjoy Rotary ロータリーを楽しもう、親睦と奉仕!会員増強!」をスローガンに、メンバーの皆様にはロータリー活動にご参加ご協力いただき、ロータリーを楽しんでいただきたいという思いで進めてきました。会員増強にも会員の皆様のご協力下さったおかげで、新会員4名をお迎えすることができました。

私は桑名中央ロータリークラブが大好きです。これからまだまだ新会員さんをお迎えするにあたり、自分自身がロータリークラブを楽しまないと、そして大好きでないと人には伝えられないと思ひます。

次年度も引き続き、会員増強には、次期役員の皆様を引き継いでいって頂けたらと思ひます。

1年間、会員の皆様のご協力に感謝いたします。本当にありがとうございました。私にとって生涯において貴重な一年となりました。

残りの任期あとわずかですが楽しみながらやっていきたいと思ひます。

ご協力のほど、宜しくお願い致します。



桑名北RC 会長 山下 三男

二度目の会長を拝命して会の発展の為、無事会長職を終わらせる事ができ安堵いたしました。一番の思い出は、次期ガバナーを我が桑名北ロータリーより出して頂く事が決まった事です。桑名北クラブより二人のガバナーが出て、女性である事に何か運命的な感じが致します。来年は多忙な一年になると思ひますが、会の発展を祈り来年に期待したいと思ひます。楽しい事のいっぱいあった一年でした。本当に有難うございました。



四日市RC 会長 豊田 晃

今年度ステファニーA.アーチックRI会長のテーマは「THE MAGIC OF ROTARY」、四日市ロータリークラブのテーマは「楽しもう!ロータリー(やっぱり不易流行)」です。

年度方針の、低離会率、年間出席率90%、例会の会員同士の親睦については、達成出来ました。

本年度はIMの運営、各事業に対しても、理事、各委員の皆様のお陰をもって完遂出来、来年度の創立90周年に向けバトンタッチする一員として微力ではありますが貢献出来たと自負しております。

ロータリーは「人」であり「親睦」であると思ひます。年間を通し、会員の親睦の充実に対し「縁」「宴」の下の力持ちとして職にあたりましたが、これは皆様のご判断に委ねたく思ひます。



四日市北RC 会長 三谷 征弘

一年は長かったです、振り返ってみれば一年務めさせて頂き早かった氣もします。

三大研修の地区チーム・ランニングセミナー 会長エレクト研修セミナー 地区研修協議会が終わり、いよいよ来期に向かって進みだしました。

今まで例会に参加しているだけで、ロータリーの事を勉強するわけでもない人が2024~2025年度の会長を経験させていただき、2025~2026年度にガバナー補佐という事で、とりあえずロータリーを知るから始まった一年でした。

一年を振り返れば、例会に参加しているだけの会員でしたが、会長と言う立ち位置を経験させて頂きました事で、ロータリーの良さを知る事が出来ました。良い経験でした。

はじめはロータリーの樹の解釈はできませんでしたが、研修を重ねるにつれて、仕事への考え方なども変わり自分の中で奉仕の意味もわかってきたようです。

先輩方が長きに渡りロータリー活動に活躍されて、いかに偉業を成し遂げてきたか尊敬させられます。当クラブは今期66周年を迎えましたので70周年に向けて目標を持ち頑張っていきたいと思ひます。



RC会長 1年を振り返って

来期はガバナー補佐です。皆様ご指導、ご鞭撻よろしく
お願いします。



四日市西RC 会長 生川 昌毅

今期クラブ方針として「時代に即した
伝統の継承」を掲げ、諸先輩方が築き上
げてきた伝統、行事や活動を次へ繋げる
べく行ってきました。7月の社会奉仕活動
「エスペランスの子供たちとの一日里親
活動」から始まり、8月「インターアクト年次大会」では、3年
生だけとなった四日市商業高等学校英語インターアクトク
ラブの最後の活動を見とどけ、一度は絶えるかと思った活
動を4月新入生の入部により次につなげることができまし
た。その他にも台湾新店扶輪社との「短期交換学生派遣」
など代々続いている活動を会員の方々の協力により行う
ことができました。一年間支えていただいた会員の皆様に
深く感謝申し上げます。



四日市南RC 会長 藤盛 桂一

会長を引き受ける決心をする事が出
来たのは入会から14年の中で先輩会員
から教えを頂き学び、会員の皆さんとの
時間を過ごしてきた事と、私が四日市南
ロータリークラブが大好きだからです。

本年度当クラブテーマは「ロータリーを楽しむ」でした。
私自身が感じたように会員皆様に四日市南ロータリーク
ラブを楽しんで頂けるように34年先輩方が築き繋げてき
きた想いを繋いでいきたい。出席した例会が有意義に感じ
てもらえるように、会員同士の時間が楽しみになるように
会長挨拶で会員皆さんが笑顔になって頂けるように取り
組んできました。各委員会の皆さんには担当例会で出席
したくなる例会づくりをして頂きました。

そんな中でも会員の訃報、体調を崩される方もおみえに
なり悲しい事もありましたが、重ねてきた時間は色褪せる
事はなく、より一層四日市南ロータリークラブを大切に思
う気持ちが強くなりました。

一年間会員の皆様に支えていただき、充実した一年を
過ごさせて頂きました。改めて会員の皆様には、心より感
謝いたします。



四日市東RC 会長 市野 毅

昨年7月に会長を拝命してから早いも
ので1年が経とうとしています。当クラブ
は今年度30周年を迎えました。今年度は
30周年記念事業の成功を目標に掲げ、
実行委員会を中心に周年事業として地
域の未来ある子どもたちのための支援を行うことができ
ました。今後も奉仕活動の一環として継続して支援してい
ければと思います。

会員増強に関しましては、会員の皆様のおかげで今年
度純増3名となり純増2名以上の目標を達成することがで
きました。

会員の皆様、1年間ご協力いただき本当に有難うござ
いました。



鈴鹿RC 会長 秀 和代

大役を仰せつかり、会員各々の人間力
が集結してクラブを成り立たせていると
いうシンプルな発見がありました。

目標達成は未だ、まだ途上です。昨年
の財団プロジェクトを引き継ぎ、この2月
に事業を終えることができ感謝しかありません。

この1年は次の時代に向けての橋渡し、根を張り肥やし
を与える年だと信じ、日々変化する世界状況、不安材料に
目を見据え、人と人の繋がりを大切に過ごしてきたつもり
です。行き届かないことばかりではありましたが、感謝しか
ありません。ありがとうございました。



鈴鹿西RC 会長 川戸 広樹

創立40周年の年、チャリティゴルフや
チャリティコンサート、創立40周年記念
式典・祝賀会などの行事が無事に行われ
ました。会員並びに関係する皆さまのお
かげです。感謝しかありません。ありが
とうございました。



鈴鹿ベイRC 会長 中野 強

私のロータリークラブ会長としての1
年間の任期が終了いたします。この1年
を振り返りますと、多くの方々のご支援
とご協力に支えられながら、無事に会長
職を全うできたことに、心より感謝申
上げます。

就任当初は、不安や戸惑いもございましたが、会員の皆
さまの温かいご助言やご協力、そして何よりも「奉仕の心」
でともに歩んでくださったことが、私にとって何よりの励み
となりました。

この一年間、特に4月に鈴鹿サーキットでF1が開催され
友愛の広場で全国のロータリアンをおもてなしできた事
が印象に残っています。また様々なプロジェクトに取り組
むことができました。

ロータリーの意義を改めて感じる機会も多くありまし
た。奉仕の理念を実践することで、地域社会、そして世界
とのつながりを強く実感することができました。

1年間、本当にありがとうございました。



亀山RC 会長 伊藤 健一郎

亀山ロータリークラブは、総勢11名と
小さなクラブであり、大きな活動はでき
ませんでしたが、今年度の事業は米山奨
学生の受入れとインターアクトクラブの
青少年育成を主な事業として取り組みま
した。

規模に左右されることなく実行できるこの事業は、高校
生や米山奨学生と触れ合うことで活気に溢れ、会員の出
席率に繋がっていました。

今後もこの事業を継続して地域社会に貢献できる有意
義な活動が出来る事を切望します。

今年も会員増強はできませんでしたが、例会のあと有
志で食事会を毎回のように重ね、会員同士の親睦は最も
深くなった一年でした。

会員の皆様の多大なるご理解とご協力で最後まで終え



RC会長 1年を振り返って

ることができました。

心から感謝いたします。どうもありがとうございました。



鈴鹿シティRC 会長 阪田 宣之

地区方針「地域にインパクトを」を実践するにあたり、当クラブは地区補助金を活用して、認知症にやさしい「小さな本棚」を寄付する事業を行いました。しかしロータリーの活動の原点は、家族や社員の理解があったうえで、新しい仲間と親睦を通じて奉仕活動に取り組むことと思っています。そのため「鈴鹿シティらしさ」を意識して例会を運営してきたつもりです。会期末を迎えるにあたって、すべての会員に感謝し、報告といたします。



津RC 会長 志田 行弘

お陰様で無事一年を終えることができました。ご支援くださった会員の皆様に心より感謝申し上げます。本年は創立75周年を迎え、3月には記念式典・祝賀会を開催し、多くのご来賓の皆様と共に佳節を祝うことが叶いました。また、記念事業として津お城前公園に藤棚を寄贈、来春の開花が待たれます。コロナ禍により70周年の節目を迎えられなかった分、今回の周年は格別でした。次の100年へ向け、奉仕の心を胸に一層努力してまいります。



上野RC 会長 山本 ヒサ子

創立71年目を迎えた伝統あるクラブの初の女性会長として就任、短く感じた一年でした。

中勢・伊賀グループAG輩出クラブとしてのI.Mと親睦ポッチャ大会の開催。

上野クラブとして、IA支援校2校での全生徒対象「自己肯定感」を育む講演会の開催。悪天候のため中止になった「少年野球教室」なども含め各委員長を中心として計画、実行とお力添えを頂きました会員各位と、他クラブのご協力のおかげと心から感謝申し上げます。



名張RC 会長 勝木 祥文

地区大会。インパクト。そして親睦。

今年の一大イベント。名張RCが総力で立向かった2日間の地区大会は、多くの方から素晴らしかったと高い評価をいただきました。また私達にとっても、熱く心に刻まれる大会となりました。ここに、ご協力いただいたすべてのロータリアンに感謝を申し上げます。今年の名張RCの事業は、ミツバツツジの植栽と子供食堂へのテント他の寄贈を行いました。そして秋京都へ親睦の旅と三重高ダンス部で始まった祝賀会。夏の鮎BQで締め括ります。



津南RC 会長 樋口 直人

投稿を執筆しているのが、4月中旬、桑名で地区研修協議会が終了したところです。1年前、会長になるまでに組織表の作成、インフォーマルミーティングでのクラブテーマ発表や会長エレクト研修セ

ミナー(PETS)の会員への報告やら忙しい日々が懐かしく思い出されます。本年度クラブテーマ「創立60周年記念に向けて絆を深めよう」としました。理由はコロナウイルス感染症のため数年クラブ活動が充分でなく会員のロータリー活動に対する意欲が低下し現状を危惧、来年度、当クラブの創立60周年記念を盛り上げるべき59代会長の責務と考え、まず、第1に会員増強と会員維持に努めて参りました。努力の甲斐があり、地元人純増3名、会員維持も達成しました。これも会員皆様のご協力があったからこそ成し遂げたと思っております。第2に、早急にファイヤーサイドをして絆を深めることに努めて参りました。第3に2年未満新会員同士の親睦会を開催し絆を深め会員維持に努めました。次年度60周年を迎える津南RCへの橋渡しの1年でした。安定したクラブ運営基盤作りにつきましても、幹事、理事、役員、並びに会員皆様にクラブ運営を支えて頂き感謝申し上げます。最後に1年間貴重な体験をさせて頂きありがとうございました。



津北RC 会長 池田 和司

あつという間の一年でしたが、振り返るとたくさんの思い出ばかりで、高田高校仏青インターアクト部の生徒と共に地区の行事に参加、チャリティバザーを行って収益金を「三重いのちの電話協会」へ贈呈等、多くの生徒と一緒に奉仕活動を行い、スポンサークラブとして心から感謝するとともにとても嬉しく思いました。また、三重大学病院小児科と協力し、病気と闘う子どもたちへ支援できないかとの思いより、子どもたちに必要な物品を寄付し、その様子は新聞の記事に掲載され、改めて活動の重みを感じました。

会員増強も、目標4名の入会が達成できました。会員相互の親睦も、家族旅行においては私自身満足できた内容だったと思います。

最後に会員の皆様、特に幹事、事務局のお二人には大変お世話になりました。感謝の言葉しかありません。誠にありがとうございました。



上野東RC 会長 小林 健二

小林・山森号の就航準備が2024年1月に始まり、同年7月に出航し残す航海も3か月ほどとなりました。

本年度は、「革新してこそ伝統は続く」を旗頭に新たな試みと古き良きものを継承していくという信念のもと全力疾走で駆け抜けてきました。

上野東RCのアンタッチャブル(会費の値上げ)に始まり、新たに子供食堂支援、支援金を拠出するために夏祭りでのバザーの復活、サンタ支援の復活、例会の食事のグレードアップ、親睦旅行の女性委員長による令夫人に喜ばれる企画等他にも新たな試みと伝統行事の復活に右往左往しながらも皆様の多大な支援とご協力により何とか寄港できるのではと思っておる次第です。

私自身、勝手に突っ走りまくりましたが、精一杯やらせていただいたと思っております。

最後に改めて各事業にご協力いただいた会員の皆様に心より感謝申し上げ1年の振り返りとさせていただきます。



RC会長 1年を振り返って



久居RC 会長 辻原 宣和

「No Attack No Chance」をスローガンのもと、一年間の活動を行いました。今年度は、高通児童公園眺望回復プロジェクトの実施、四クラブの合同例会の企画運営、創立30周年を記念しての「久居の偉人～上野英三郎没後百年記念講演」の企画運営、創立30周年記念例会の企画運営など、盛り沢山の事業を会員の皆さんに行って頂き多大なご負担をお願いしましたが、それに答えていただき、成功裡に終えることができました。心から感謝申し上げます。



名張中央RC 会長 辻 貴仁

亀井ガバナーより「会員増強は1丁目1番地」、7月に3名の入会があり、30周年を迎える年としていいスタートをきりました。

そして本年度はスポンサークラブである名張ロータリークラブから亀井ガバナーを輩出し、「名張は1つ!」を合言葉にスタート致しました。

主な振り返りでは、①コ・ホストクラブとして、地区大会を経験させて頂いた②クラブ創立30周年記念式典③定款、細則の改定(2022年7月版へ)④クラブ運営改革(例会を月2回に改革、柔軟性を→2025年7月より)⑤継続した奉仕活動

「地域社会のニーズに寄り添った奉仕の実践」をテーマに1年経過し大きな進展はありませんでしたが、次年度以降も会員のアイデアを結集し、地域社会の問題解決に寄与できる奉仕を実践していきたいと考えています。

最後に次々年度のガバナー補佐を推薦することができ、本当に安心しました。

1年間で難う御座いました。感謝申し上げます。



松阪RC 会長 岡田 光生

「No Rotary, No Life!」という会長スローガンを初めて掲げました。「ロータリーの無い人生」を考えられますかと会員に問いました。地域や社会からさらに必要とされるロータリークラブを模索していくことが肝要と考え、奉仕に関する地域のニーズの調査を行い、行政や地域の団体との新しい連携やネットワークを構築することができました。また、予想外の事務局、例会会場の引越しが急に決まり多忙な後半でした。一年間ありがとうございました。



松阪東RC 会長 内田 俊哉

“昭和から令和へ 私はずなぐ東の輪”こんな想いで当クラブは今年度55周年を迎えました。通常例会では新旧のメンバーが人となりを知ってもらうため、ベテラン会員と副委員長の本立での卓話を行いました。

記念事業としては11月に米山梅吉記念館訪問、2月に台湾三重東RC歓迎会、3月に松坂城清掃例会を開催しました。私自身やりたいことを十分にさせて頂いた一年でした。皆さん本当にご協力ありがとうございました。



熊野RC 会長 森本 健一

今年は野球部中心とした年間活動予定を組んでやってきました

例会数を2回に減らし第一例会を夜第二例会を昼というようにわかりやすい日程にしました。もちろん野球部には浸透しましたが、全会員には浸透しなかったという感じがします。しかし、やってみないとわからないので、やった価値はあったかと自分では感じています。

これからの会の在り方を考えながら、これからもより多様性のあるクラブになるよう努力していきたいと思います。



尾鷲RC 会長 野田 隆代

去年7月に会長に就任してから1年、来期は松阪東紀州グループのAGを務める事もあり、只今ロータリー漬けの日々を送っております。とは言へ、ここ10年は仕事にかまけて、まったく真面目な会員ではなかったので、近頃のロータリー事情に疎く、いまさらながら覚え直している状態です。

亀井ガバナーには親しく話しかけていただき心強く、有難く思いました。至らぬ会長でしたが、クラブの皆様の協力に感謝申し上げます。



松阪山桜RC 会長 鴻原 光

2024年7月から会長職を務め、多くの出会いと学びの日々でした。特に印象に残ったのは7月25日の3クラブ合同例会です。約178名の会員を前にし、壇上からガバナー、地区役員、各会長幹事を紹介する場面で、数段読み飛ばしてしまいました。読み直しをしても(緊張のあまり)再度読み飛ばし、困惑する私に対し、飛ばされた方々が順番に自己紹介してくれました。皆さんの優しさがとても身に染み入った場面でした。後に笑い話として事なきを得ましたが、この1年間を支えてくれた会員の皆さんの友情に心から感謝しています。これからも奉仕の精神を大切に活動していきたいと思います。



伊勢RC 会長 西井 真一郎

継承をテーマに一年活動し、火曜の例会がワクワクでいっぱいでした。皆が様々なアイデアを出して来て事業計画以上の活動ができ驚くばかりで実行力行動力に感激しました。「地域にインパクトを」というテーマを実現するのは難しく達成できたかは不明ですが、その役割以上でした。一人一人の意識の高まりが時間は必要ですが大きな波になって波紋のように地域に広がっていくのを肌で感じております。感謝、感謝、心からの感謝。



鳥羽RC 会長 林 巧

1年を振り返って、私は2度目の会長です。決してクラブの人材不足でもなく、私が2度する程、他の会員より優れているわけでも、ありません。今期が始まる直前に本来の会長が体調を崩してしまい、



RC会長 1年を振り返って

2度の経験をさせて頂くことになりました。急遽、会長の代わりをたてることは決して容易でなかったのですが、皆さんの言葉に励まされ、1年の終わりを迎えることができました。私を取り巻いて頂いたメンバーのお陰です。1つ学習できたこと『断ることも漢気』を残りの人生に役立てます。



伊勢南RC 会長 中西 康裕

「Enjoy ROTARY for everyone! (ロータリーを楽しむ! みんなが、みんなで、みんなのために)」という方針のもとで1年間、例会や奉仕活動をすすめてまいりました。姉妹クラブ、台湾・台東RC創立60周年記念式典に会長・国際奉仕委員長・クラブメンバーで参加、市内小学生との海岸清掃などの奉仕活動も楽しく実施できました。幹事をはじめ理事の方々、そしてクラブメンバーの皆様のご協力で会長としての1年を終えられます。ありがとうございました。



志摩RC 会長 西尾 亮

この1年を振り返ると、創設35周年の私たちのクラブは多くの素晴らしい出来事に恵まれました。「ウキウキでいこう」というテーマのもと、私たちは新たな挑戦を続け、地域社会に貢献するための活動を展開してまいりました。特に、新日本フィルハーモニー交響楽団メンバーによる秋のコンサート、大阪桐蔭高等学校吹奏楽部特別公演は大変成功を収め、地域の皆様と共に音楽を楽しむことで、心のつながりを深めることができました。また、衛生クラブの創設は、私たちの活動の新たな一歩となり、地域の若者達と繋がり、将来への様々な取り組みに努めてまいります。

普段の奉仕活動も忘れることなく、これからも地域の皆様と共に歩んでいきます。



伊勢中央RC 会長 中村 基記

本年度、創立35周年を迎えるにあたり「ロータリーの価値を高めよう!」をクラブ方針に掲げ活動してまいりました。特に「地域にインパクトを」の実践として、伊勢市社会福祉協議会の「kitchenぷろじえくと」を支援するため、地域団体と共にチャリティーシンポジウムとゴルフコンペを開催しました。多くのメンバーが積極的に参加し、地域貢献とロータリーの価値を再認識する一年となりました。ご支援をいただいた皆様に心より感謝申し上げます。



伊勢度会RC 会長 牧戸 福嗣

どんなに苦しい時でも、辛い日でも、例会の60分を燦々と ときめき ひらめき そして輝こう。例会至上主義をモットーにENJOYロータリーをスタート致しました。だが昨秋私の入会時、直前のクラブ先輩で有り同士のアクシデントが最悪の結末と化してしまいました。暫くの間、例会方針大変迷い思い悩みました。しかし、クラブ皆様のお力のお陰で乗り切る事が出来た2度目の会長でした。本当に有難うございました。誰の為に走るのか 何を求めて走るのか 恋に別れがある様に、戦い終って馬場を去る有難う友よ、 さらば…… 感謝。



活動報告

尾鷲RC創立50周年記念式典

尾鷲 RC 会長 野田 隆代

令和7年3月21日に尾鷲RC創立50周年記念式典を行いました。

当日は、尾鷲市長加藤千速様を始め、地区からガバナー亀井喜久雄様、地区幹事市川祐規様、AG鈴木康様、ガバナーエレクト玉野英美様、次期代表幹事安田健三様、そして松阪東紀州グループの各会長幹事様に来ていただき、少人数ですが、賑やかに楽しく進めさせていただきました。

加藤市長には来賓あいさつの中で、慶応大学時代、ローターアクトクラブに所属していたことを懐かしくお話いただきました。

今の私たち尾鷲ロータリークラブは会員数12名の小さなクラブです。

少人数の割には活発な活動が行われています。

地区補助金を活用した奉仕プロジェクトは9年続いており、中学校への出前事業も10年以上毎年行っています。このような奉仕活動が出来るのも、会員一同とても仲が良く居心地の良い空間がそこにあるからです。上手く世代交代しながら、次の50年も続けていきたいものです。



『光陰矢の如し』創立30周年を迎えて

松阪山桜 RC 会長 鴻原 光

令和7年4月5日桜の美しい穏やかな日に明和町の齋宮歴史博物館に於いて亀井喜久雄ガバナー、姉妹クラブの岐阜淡墨、グループ内のクラブの方々の祝福を頂いて創立30周年記念式典を無事終える事が出来ました。関係各位に改めて感謝申し上げます。

又、姉妹クラブであります台湾板橋西區扶輪社より20人を超える友人が懇親会より参加して頂き大いに親睦を深める事が出来ました。

1995年4月6日に松阪、松阪東ロータリークラブのご尽力により産声をあげて今日に至ります。当初は地区の動向に合わせて環境問題を中心に事業を展開していたそうです。しかし現在は盲導犬育成の募金活動への協力、昴学園インターアクトクラブへの支援を中心に事業計画を進めています。私自身も入会して28年が経ちます。色々な事を経験させていただきました。「光陰矢の如し」本当に時の経つ早さを感じています。

最後に越山実行委員長はじめ30周年のために尽力して頂いた会員に感謝すると共に松阪山桜ロータリークラブがより地域に認めていただけるクラブに成長していきたいと思っております。



岐阜ロータリークラブ創立90周年記念

岐阜 RC 会長 小川 真奈

岐阜ロータリークラブは今年90周年の節目を迎えました。記念式典を念頭に一年を計画し事業を行ってまいりました。第一回目のFMでは国際ロータリーの歴史と岐阜ロータリークラブの歴史について確認しました。90周年記念事業は2024年12月7日に岐阜県立岐阜盲学校の生徒さん、教職員並びにご家族の方、県内にお住まいの目の不自由な方、総勢80名ほどをご招待し「耳から心に響けクリスマスコンサート」を開催しました。年が明けて岐阜ロータリークラブ創立75周年記念事業で行われた岐阜ロータリークラブの歴史をさかのぼる劇のビデオを鑑賞し、戦前、戦後の岐阜ロータリークラブの活動について思いを馳せました。1978~79年度 岐阜ロータリークラブで制作した映画「我らのつとめ」を鑑賞し、当時の四つのテストに対する精神に触れました。一年を通じて岐阜ロータリークラブ90周年と考え、節目の祝いとして記念式典を2025年4月4日に迎えました。





国際ロータリー第2630地区 会員数報告

2025年4月分

グループ	クラブ	例会数	会員数					
			期首	うち女性	月末	うち女性	増	減
桑名	桑名	2	35	1	37	1	4	2
	桑名西	3	28	1	31	2	4	1
	桑名中央	3	26	3	29	3	3	0
	桑名北	2	28	6	31	7	3	0
	グループ計(4)		117	11	128	13	14	3
四日市	四日市	4	87	3	89	3	8	6
	四日市北	4	19	4	22	4	3	0
	四日市西	4	73	5	75	6	3	1
	四日市南	4	31	4	27	4	0	4
	四日市東	3	31	0	34	0	4	1
	グループ計(5)		241	16	247	17	18	12
鈴鹿・亀山	鈴鹿	4	72	8	69	8	0	3
	鈴鹿西	4	26	5	27	5	1	0
	鈴鹿ベイ	4	11	0	12	0	1	0
	亀山	3	10	0	11	1	1	0
	鈴鹿シティ	5	70	4	68	3	2	4
	グループ計(5)		189	17	187	17	5	7
中勢・伊賀	津	5	61	1	66	2	8	3
	上野	4	37	5	38	5	3	2
	名張	3	39	2	43	2	4	0
	津南	3	44	2	47	2	3	0
	津北	4	53	4	55	4	2	0
	上野東	4	35	2	36	3	2	1
	久居	3	29	4	29	4	0	0
	名張中央	4	20	2	22	2	3	1
	グループ計(8)		318	22	336	24	25	7
松阪・東紀州	松阪	4	74	0	73	0	2	3
	松阪東	4	71	13	72	14	3	2
	熊野	2	36	5	34	5	0	2
	尾鷲	5	11	2	12	2	1	0
	松阪山桜	4	37	3	35	3	0	2
	グループ計(5)		229	23	226	24	6	9
伊勢・鳥羽・志摩	伊勢	3	49	0	50	0	3	2
	鳥羽	3	29	3	29	3	1	1
	伊勢南	4	36	4	38	4	3	1
	志摩	3	40	11	44	12	11	7
	伊勢中央	4	48	0	49	0	2	1
	伊勢度会	4	18	5	16	6	0	2
	グループ計(6)		220	23	226	25	20	14
三重合計(33)		1,314	112	1,350	120	88	52	

みえぎふエテラス	会員数 11	うち女性 5
----------	--------	--------

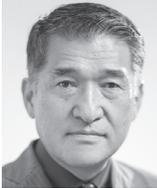
2024年4月(前年度)会員数報告						
	期首	女性	月末	女性	増	減
三重県合計(33)	1,292	107	1,343	116	109	58
岐阜県合計(40)	1,714	77	1,787	96	135	62
地区合計(73)	3,006	184	3,130	212	244	120

グループ	クラブ	例会数	会員数					
			期首	うち女性	月末	うち女性	増	減
岐阜A	岐阜	4	74	1	83	1	11	2
	岐阜西	3	41	0	41	0	2	2
	岐阜長良川	4	40	0	38	0	1	3
	岐阜北	4	31	4	30	4	0	1
	岐阜中	3	23	1	23	1	1	1
	グループ計(5)		209	6	215	6	15	9
岐阜B	岐阜南	3	86	10	87	11	7	6
	岐阜東	3	39	2	42	2	5	2
	岐阜東南	4	33	2	28	2	2	7
	岐阜加納	3	87	2	78	2	0	9
	岐阜エトス	3	14	2	14	3	2	2
	岐阜城	4	20	0	19	1	1	2
	グループ計(6)		279	18	268	21	17	28
岐阜西濃	大垣	3	90	3	92	3	6	4
	大垣西	3	86	1	83	1	0	3
	本巣	3	23	1	23	1	1	1
	羽島	4	34	2	35	2	1	0
	不破	3	22	0	22	1	1	1
	大垣中	3	57	3	64	3	7	0
	大垣センチュリー	4	52	4	53	4	3	2
	岐阜淡墨	4	16	1	16	2	1	1
	岐阜サンバー	3	17	4	17	4	0	0
	グループ計(9)		397	19	405	21	20	12
岐阜東濃	多治見	4	55	4	59	4	7	3
	中津川	3	70	4	73	4	5	2
	瑞浪	4	60	1	60	1	0	0
	恵那	4	49	4	54	4	6	1
	土岐	3	36	2	39	3	3	0
	多治見西	4	31	3	36	2	5	0
	中津川センター	3	57	2	59	2	4	2
	多治見リバーサイド	4	58	4	57	4	1	2
	グループ計(8)		416	24	437	24	31	10
	東海北陸道	美濃	3	20	0	21	0	3
各務原		2	37	4	40	5	4	1
関		3	42	2	42	2	0	0
郡上八幡		2	35	2	38	2	3	0
関中央		4	28	0	30	0	4	2
郡上長良川		4	30	6	33	6	4	1
グループ計(6)			192	14	204	15	18	6
濃飛	高山	4	35	0	35	0	2	2
	下呂	3	32	3	33	3	2	1
	高山西	3	36	2	38	2	3	1
	美濃加茂	4	40	6	42	6	2	0
	可児	3	40	1	42	1	2	0
	高山中央	2	55	2	52	2	1	4
グループ計(6)		238	14	242	14	12	8	
岐阜合計(40)		1,731	95	1,771	101	113	73	
地区合計(74)		3,045	207	3,121	221	201	125	



受章

名張RC



亀井 喜久雄
旭日小綬章受章

大垣センチュリーRC



堀 知靖
瑞宝双光章受章

美濃RC



河合 有二
日本消防協会
特別功労章

新入会員

岐阜長良川RC



村橋 聖
2025.04.05入会
総合土木コンサルタント

美濃RC



小川 素弘
2025.04.02入会
電気工事

郡上八幡RC



永瀬 英貴
2025.04.03入会
金網加工

新入会員

郡上長良川RC



児玉 利明
2025.04.09入会
地方銀行

郡上長良川RC



北山 浩樹
2025.04.16入会
行政書士

高山RC



桑原 真
2025.04.10入会
電力供給

美濃加茂RC



山川 仁司
2025.04.04入会
看板制作

多治見RC



岡田 浩平
2025.04.23入会
証券業

桑名RC



伊藤 唯史
2025.04.14入会
都市銀行

新入会員

四日市北RC



小林 智成
2025.04.08入会
不動産業

鈴鹿シティRC



中川 幸久
2025.04.09入会
地方銀行

津北RC



烏谷 和由
2025.04.03入会
建設資材販売

伊勢中央RC



大西 正己
2025.04.25入会
水道設備

上野RC



松倉 幸次
2025.04.01入会
証券業



活動報告

鈴鹿・亀山グループロータリーデー開催(ポリオ撲滅募金活動)報告

2025年3月29日(土) 10:00~16:00

於:旭化成鈴鹿工場・鈴鹿さくら祭り会場

鈴鹿・亀山グループ ガバナー補佐 榎田 浩哉(鈴鹿シティ RC)

鈴鹿・亀山グループの5ロータリークラブ(鈴鹿・鈴鹿ベイ・亀山・鈴鹿シティ・鈴鹿西)は、2025年3月29日(土)、旭化成鈴鹿製造所内で開催された、鈴鹿さくら祭り会場内においてロータリーデーを開催しポリオ撲滅のための募金活動を行いました。5クラブ、衛星クラブの会員とインターアクト部員の約60名が参加しました。

「END POLIO NOW」 「ポリオのない世界まであと少し」のパネルを掲示するとともに、ロータリーのポリオ撲滅活動の認知度向上PRチラシをボールペン、風船とともに配り募金協力を呼びかけました。今後もポリオ撲滅への理解を深めるためにグループ全体で活動に力を注いでまいります。





活動報告

会長エレクト研修セミナー (PETS) 報告

2024-25年度 ガバナーエレクト 玉野 英美

会長エレクト研修セミナーが3月30日(日)に名鉄グランドホテルで開催されました。第1セッションでは、私よりRIメッセージと地区活動方針と題して、国際協議会へ出席しての帰国報告会から始まり、次期マリオ RI会長のメッセージ「UNITE FOR GOOD」のスピーチ画像、RIのビジョン声明や行動計画などの説明、そして私からの地区へのメッセージと次期地区活動方針などのお話させて頂きました。

第2・第3・第4・第5・第6セッションとパストガバナーや地区委員の方々の熱き思いをお話頂き、第7セッションでは、ガバナー補佐と会長エレクトとの懇談を開催し、閉会セッションへと続きました。

セミナー終了後、懇親会と木村静之パストガバナーの規定審議会への出席激励会も同時に開催をさせて頂きました。

これで3大研修の2つ目のセミナーが終了しました。長時間にわたり大変意義あるセミナーでした。次年度に向けて私たち第2630地区の地区運営を皆さん方と共にワンチームとなって精一杯務めさせていただきます。今後共ご支援ご協力の程、よろしくお願いいたします。



地区研修・協議会 報告

2024-25年度 ガバナーエレクト 玉野 英美

地区研修・協議会が4月12日(土)に好天に恵まれ、桑名市・柿安シティホールで開催されました。昼食後、第1セッションでは、私よりRIメッセージと地区活動方針・別会場にて、河合ガバナノミニーより、会長エレクト・会長ノミニー・AG・CC会議を開催させて頂きました。

第2セッション・分科会に於いては、8会場に分かれまして、それぞれの委員会より、次期の方針等のお話を頂きました。閉会セッションでは次期開催地ホストクラブの発表及び、会長エレクトのご挨拶を頂戴し、最後に篠原次期研修ファシリテーターに、大変有意義で実りある協議会だったと総評を頂き、閉会しました。

これで3大研修が全て終了しました。ご参加の皆様におかれましては長時間にわたり大変熱心にご参加を頂きありがとうございます。いよいよ第2630地区、25-26年度の準備が整いました。共にワンチームとなってこの地区を盛り上げて頂きたいと思っております。今後共ご支援ご協力の程、よろしくお願いいたします。



2024-2025年度 地区事務所・ガバナー事務所 案内

地区事務所	〒500-8212 岐阜県岐阜市日野南3-5-16 TEL 058-248-9724 FAX 058-248-9725 E-mail: branch@rid2630.org	執務時間 9:30~17:30 (土・日・祝日 休務)
ガバナー事務所	〒518-0729 名張市南町822-2 名張産業振興センター 4F TEL 0595-41-2168 FAX 0595-41-2169 E-mail: 2425@rid2630.org	執務時間 10:00~16:00 (火・土・日・祝日 休務)